

# SUGINAMI Keikan-Roku

## 景観録

### 並杉

#### 第十五号



●発行日 平成22年3月26日  
●発行 杉並区都市整備部まちづくり推進課  
TEL.3312-2111(代)



## まちの色彩

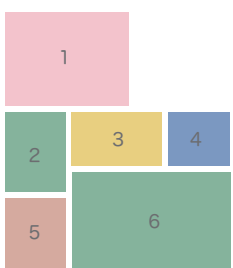
まちにはたくさんの色があります。道路を歩くと信号機の3色、道路標識、横断歩道の模様、行き交う自動車も色とりどりです。

公園にはたくさんの花の色、木々は新緑から紅葉まで豊富な色があります。

商店街を歩くと、老舗の歴史を感じるお店はこげ茶色、周りの新しいお店は白が基調のかわいいお店、いろいろな色の建物や看板があり、たくさん色が散らばっています。まちの活気が商店街を一つにしているのでしょうか。

住宅街を散歩すると、手入れの行き届いた庭木や草花、落ち着いた色の建物、みどりの生垣が連なります。閑静な住宅街を行くと川沿いの遊歩道に出ました。遊歩道には桜の木が植えられています。春には花が咲き、青い空とさくら色の花、そして桜の花びらが川面をうめめます。水鳥の親子がいます、「かわせみ」もいます。まちにはたくさん色があります。信号機のように見えなくてはいけないものから、住宅地や水辺の住宅のように落ち着きのある色、暖かみのある色まで、いろいろに彩られています。

まちの雰囲気を作る色彩は黄色や青色の温かみや冷たさをあらわす「色相」、白や黒の明るさや暗さをあらわす「明度」、落ち着いた色と派手な色の鮮やかさをあらわす「彩度」の3つで表すことができます。色相・明度・彩度が周辺の建物と調和された色使いは、落ち着いた穏やかな雰囲気のまちなみになります。皆さんがつくった色使いが連なるまちなみをつくっています。



- 1 妙正寺公園
- 2 阿佐谷パルセンター
- 3 和泉地域のまちなみ
- 4 角川庭園
- 5 善福寺川
- 6 大田黒公園

# すぎなみ／ひと／まちなみ SPECIAL EDITION

## 杉並区景観計画ができました みどり豊かな美しい住宅都市、「杉並百年の景」

杉並の景観は、まちを良くしたいという人々の思いが多くの人々の心を動かし、百年近くの歳月をかけて創られてきました。今後、皆さんと協力し、百年後も杉並区が誇るべき自然や歴史、風土に培われた文化を育んだ、みどり豊かな美しい住宅都市を継承し、杉並区の景観特性を活かした景観づくりを推進しましょう。ここに杉並区景観計画の基本理念を紹介いたします。  
「ゆとりあるみどり豊かなまちなみ」「潤いと憩いの水辺空間」「人々が織りなす景観」「鉄道沿線・駅周辺の個性豊かなまちなみ」です。

### ゆとりあるみどり豊かなまちなみ



荻窪の藤澤ビルディング屋上より



五日市街道

杉並区は住宅都市です。建物の建つ土地のうち住宅地の割合が78・3%と23区で一番多くなっています。高層の建物が少なく住宅が木立の中に広がり、とてもきれいです。

このような低層住宅中心のまちなみでは、一軒一軒の家が景観を形づくる大切な要素です。各住宅の壁や屋根の色が互いに調和して、その風景をつくっています。そこに住む人達が周りの調和や連続性、みどりを増やす等配慮し、良好な景観を育んでいくことが必要です。

ゆとりあるみどり豊かなまちなみを継承していきます。

### 鉄道沿線・駅周辺の個性豊かなまちなみ

区内には北から西武新宿線、JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線、京王井の頭線、京王線の5線の鉄道が走り、18の駅があります。各駅周辺には商店街があり、駅周辺の賑わいを形成しています。  
暮らしやすい活気ある個性豊かなまちなみづくりを進めます。



井荻駅



西荻窪駅



浜田山駅

### 杉並区景観づくり区域図



景観計画に関する問合せ先:

杉並区都市整備部まちづくり推進課景観係 tel 03-3312-2111

杉並区景観計画は、景観法第8条及び杉並区景観条例に基づき定める「法定計画」です。また、景観形成を推進するためのマスタープランとして位置づけています。景観計画は4章から成り、第1章杉並の景観づくり、第2章景観法を活用した景観づくり、第3章景観施策の展開、第4章景観計画の推進に向けてです。なお、第3章は区独自のものです。

### 潤いと憩いの水辺空間

区内には、妙正寺川、善福寺川、神田川の3河川と玉川上水が東西に流れています。3河川と玉川上水沿いは「水とみどりの景観形成重点地区」として、重点的に景観づくりを進める区域にしました。河川等沿いに遊歩道があり、川を眺望する親水空間になっています。  
川と周辺地域の良好な環境を守り、眺望の景観が確保できるよう、一体感と連続性のあるまちなみを目指します。



善福寺川



カルガモ



カワセミ

### 人々が織りなす景観

区内には、各地域の区民が中心となって様々なイベントが行われます。また、文化にゆかりのある人々が居住し、「文化のこおり」が色濃く残るまちなみになっています。みどりや河川などの自然環境や寺社地等の歴史的な資源があります。  
人々が織りなす杉並の景観を育み伝えていきます。



阿佐谷七夕まつり



高円寺阿波おどり

# 「景観週間」を開催

平成21年10月23日～11月12日

## 「今」だから考えたい杉並の景観

平成21年10月23日から11月12日まで景観週間を開催しました。区役所庁舎1階での景観計画の策定に向けた区の取り組みに関するパネル展示の他、詩歌館まつり、大田黒公園周辺地区景観まちづくりイベント、杉並の残したい風景 in 高円寺(ストリートアート展)、工学院大学生による荻窪のまちづくりの提案発表会などが行われました。たくさんの方々のご参加ありがとうございました。



### News

## すぎなみ詩歌館まつり

10月24日

5月10日に開園した角川庭園・幻戯山房～すぎなみ詩歌館～ですぎなみ詩歌館まつりが開催されました。



10月24日午前中は東京農業大学の松田輝雄氏がみどりの散策を、俳人の俵木陶光氏が俳句(吟行)コースを案内しました。午後は歌人・作家の辺見じゅん氏の講演と辺見じゅん氏、松田輝雄氏、武禎一氏による対談がありました。

すぎなみ詩歌館には貸室として詩歌室2室、茶室1室があります。句会・歌会等にご利用ください。

### News

## 大田黒公園周辺地区景観まちづくりイベント

11月3日

記念館で弦楽デュオリサイタルが開催されました。

尾池亜美(バイオリン)さん、内田佳宏(チェロ)さんによる荘厳な弦楽二重奏の演奏会でした。お二人は現在東京藝術大学に在籍中で、これまで、数々の音楽コンク

ルで受賞するなど前途を囑望されています。

大田黒公園で野点が開かれました。地元の茶道家とその社中の方々が大田黒公園の庭園でお茶を振舞いました。



### News

## 杉並の残したい風景 in 高円寺界限～ストリートアート展～

11月4日～10日

「NPO法人 東京を描く市民の会」の会員の方々が杉並の風景を描きました。その絵画など約80点を高円寺の商店街のご協力により店先に展示させていただきました。ありがとうございました。

協力：新高円寺通商店街振興組合、高円寺庚申通り商店街振興組合、高円寺北口あづま通り商店街、高円寺北中通り商栄会、高円寺中通商栄会



### News

## 荻窪の魅力をデザインする

11月7日～12日



11月12日にあんさんぶる荻窪で工学院大学の学生による「荻窪まちづくりの提案」の発表会が行われました。提案は7案あり、11月7日から12日まであんさんぶる荻窪で模型が展示されました。

## 第10回 杉並「まち」デザイン賞候補募集



1. 「まち」デザイン賞  
ドキッ！発見まちの「顔」  
区の魅力的な景観づくりに貢献している建物・地域活動などを、推薦してください。その中から選定し、その維持管理に努めている方々を表彰します。
2. 風景写真コンテスト  
私の好きな杉並の「風景」  
皆さんのまわりで見つけた、すばらしい風景や素敵なお店、みどり等写真で応募してください。その中から選定し、応募者の方を表彰します。

建物等の推薦や写真を平成22年6月10日まで受け付けています。写真で応募した方は「まち」デザイン賞と風景写真コンテストの2つの応募になります。第10回の記念として推薦・応募された建物・写真等を紹介するリーフレットを作成します。たくさんの方の推薦・応募をお待ちしています。

問合せ先：都市整備部まちづくり推進課景観係 tel 03-3312-2111

## 宮崎駿監督の公園デザインスケッチを展示しました。

平成22年1月18日から22日まで、宮崎駿監督が画いた、(仮称)阿佐谷北公園整備のデザインスケッチを展示しました。多くの方にご覧いただき、ありがとうございました。現在このスケッチをもとに公園として整備を進めています。今年の夏に開園する予定です。また、開園にあわせ宮崎駿著「トトロの住む家」掲載の写真と公園デザインスケッチ等を展示する予定です。

